

新潟県

Niigata Construction Technology Center

建設技術センターだより

2017 春号

Spring

食と花のまちにいがた

市の花「チューリップ」は生産量が全国ナンバーワン！

信濃川下流にある、市民の憩いの場「やすらぎ堤」は、

春になるとチューリップや桜が色鮮やかに咲き乱れます。

目次▼

- 市町村紹介コーナー「新潟市」 2~3
- 糸魚川駅北大火/災害見舞金を贈呈 4~5
- センター INDEX 6~7
雪のことば・雪のころ
けんせつセミナー2017・クリエイティブセミナーのご案内
- 新潟の地酒巡り「久須美酒造」 8
編集後記





みなとまち。みらいまち。

新潟市

NIIGATA

新潟市は、古くから「みなとまち」として栄え、2007年4月に本州日本海側初の政令指定都市となりました。「食と花のまち」としても知られ、広大な越後平野は、米のほか、野菜、果物、畜産物、花き類など農畜産物の一大産地です。2017年に政令指定都市移行10周年、2019年には開港150周年を迎える本市は、地理的特性を生かしながら、北東アジアの文化交流拠点都市としての役割を果たしていきます。



新潟市のプロフィール(2017年2月末現在)

面積 / 726.45km²
 人口 / 798,981人
 世帯数 / 333,696世帯
 市HP / <http://www.city.niigata.lg.jp/>
 市広報課Facebook / <https://www.facebook.com/niigatacitykoho>

新潟市×ぐるなび

「にいがた食と観光ナビページ」

株式会社ぐるなびと地域活性化の連携協定を結び、新潟市が全国に誇る食文化や観光をホームページで情報発信しています。

季節ごとに、旬のおいしい食材であふれるにいがた。ナビページで、にいがたのおいしい「食と観光」を今すぐチェック!!

<http://gurutabi.gnavi.co.jp/al15100/>



楽しいところもいっぱい!



いくとびあ食花

食と花をメインテーマに、こども創造センターや動物ふれあいセンターなど7つの施設で構成されています。新鮮な野菜が並ぶマーケットやレストラン、四季折々の草花を鑑賞できるガーデンや展示館もあります。



新津鉄道資料館

鉄道の街「新津」の鉄道文化を物語るたくさんの資料を公開しています。1階はトレインシミュレーターもある常設展示室、2階は企画展示室やパノラマ展示室からなります。実車や信号機などを公開している屋外展示コーナーは、鉄道マニア必見です!



マンガ・アニメ情報館、マンガの家

数々の人気マンガ家やアニメクリエイターを輩出している「マンガ・アニメのまち にいがた」を体験できる施設です。情報館では、1年を通じてさまざまな企画展を開催、マンガの家では、創作体験の場として、マンガ講座を開催しているほか、いつでもマンガを読むことができます。

こんなのもあるって知ってた?



今年も新潟市から 目が離せないッ!!

春夏秋冬、それぞれに風物詩がある新潟市。
歴史あるイベントもお勧めですが、
始まったばかりの新しいイベントや、
今年はいつもと一味違うイベントもたくさんあるんです!



ラ・フォル・ジュルネ新潟2017

新潟市の姉妹都市フランス・ナント市にて誕生した音楽祭で、いくつものプログラムを気軽にハシゴできます。今年のテーマは「ラ・ダンス 舞曲の祭典」。中世から今日まで600年間にわたるダンスと音楽の密接な関係をたどります。このイベントは東京2020大会に向け、公的機関などが行うオリンピック文化プログラム「beyond2020プログラム」として認証されています。東京2020大会に向けて、新潟市から文化の魅力を発信!

【期日】本公演：4月28日(金)～30日(日)
プレ公演：4月15日(土)

ラ・フォル・ジュルネ新潟2017公式HP
<http://www.lfjn.jp/lfjn2017/>



この他にも来て見て楽しい
イベントが目白押し!
詳しくは
新潟観光コンベンション協会HPへ!
<http://www.nvcb.or.jp/>



レストランバスの旅

WILLER株式会社が開発した日本初のレストランバスで行く春の新潟をめぐるバスツアー。オープントップの2階建てバスに乗り込み、新潟市の旬の料理を味わいながら、農園での収穫体験や観光を通じて地域の食を楽しむことができます。今までにない新しい体験になること間違いなし!

【期日】4月～6月の毎週水・土・日
(運行スケジュールは「レストランバス」で検索!)

レストランバス
<http://travel.willer.co.jp/restaurantbus/>



新潟シティマラソン2017

毎年約1万2千人が参加する一大イベント。ランナーの皆さんからの熱い要望を受け、今年から新コースで開催! 国の重要文化財「萬代橋」、信濃川や日本海などの水辺の景観を望みながら走ることができます。また、フルマラソンの制限時間を5時間から7時間に延長。より多くの皆さんが楽しめるイベントに進化します。一般枠は4月17日から申込みスタート!

【期日】10月9日(月・祝)

新潟シティマラソン公式HP
<http://www.runfes-niigata.com/>



糸魚川駅北大火

新潟県糸魚川市において、平成28年12月22日(木)昼前に発生した火災は、翌日夕方の鎮火までに約30時間続く大規模火災(以下「糸魚川駅北大火」といいます)となりました。焼損した一帯は市街地中心部の糸魚川駅から北側に位置し、焼損棟数147棟、焼失面積約40,000㎡にも及びました。現地では1月6日(金)よりがれきの撤去作業が始まるなどし、国と県、市が一体となり、復興に向けた取組みが行われております。また、専門家や市民の意見を取り入れ、火災や災害に強く、活力と賑わいに満ちた多世代が住み続けられるまちづくりが進められております。

被災された方々が元の生活を取り戻せるよう、
そして、街に再び活気があふれるよう、
1日も早い復興をお祈りいたします。

被災状況

[火災等状況]

- (1)日時
 - ①出火 平成28年12月22日(木) 10時20分頃
 - ②覚知 平成28年12月22日(木) 10時28分
 - ③鎮圧 平成28年12月22日(木) 20時50分
 - ④鎮火 平成28年12月23日(金) 16時30分
- (2)出火場所 糸魚川市大町1丁目2番7号
ラーメン店
- (3)出火原因 大型こんろの消し忘れ
- (4)焼損棟数 147棟
(全焼：120棟 半焼：5棟
部分焼：22棟)
- (5)焼失面積 約40,000㎡(被災エリア)
- (6)焼損面積 30,412㎡
- (7)負傷者 17人(一般：2人 消防団員：15人)
※中等症：1人 軽症：16人

[被災者状況]

120世帯 224人

[気象状況]

日本海側の低気圧に南風が吹き込み、糸魚川市の気象観測点で出火推定時刻の午前10時20分に最大風速13.9m/sを、糸魚川市消防本部では午前11時40分に最大瞬間風速27.2m/sをそれぞれ記録しました。これにより、暖かい南風が山を越えて日本海側に吹き降ろすと同時に空気を乾燥させ気温が上がるフェーン現象が起きており、出火当時には気象庁から強風注意報が発表されておりました。

[糸魚川駅北側 略図]





大町2丁目付近



大町2丁目付近



本町付近



本町付近

新潟県建設技術センターは、糸魚川市へ災害見舞金を贈呈いたしました。

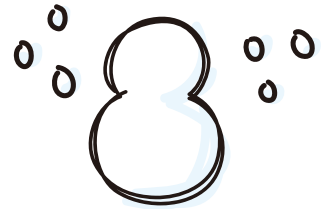
当センターでは、糸魚川市に対し、災害のお見舞いの意を表すため災害見舞金を贈呈いたしました。この度発生しました糸魚川駅北大火に心からお見舞い申し上げます。



糸魚川市 織田副市长(写真左)、当センター 金子理事長(写真右)



雪のことは・雪のころ



身近な雪対策(その1)

国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

この原稿を書いているのは、2017年2月後半です。今年の冬は、鳥取など山陰地方で大雪となっていますが、新潟県内は比較的雪は少なくなっています。3月になってもまだ大雪となることもありますし、融雪期の災害にもご注意ください。

雪に対しては、いろいろな対策が施されています。とくに身近な雪対策について、何回かのシリーズをもちたいと考えています。過去の大雪シリーズと合わせて出していく予定です。

まず、一番身近なもので、住む家や建物です。建物は雪をおろすタイプと雪を載せておくタイプ、雪を融かすタイプなどがあります。建物の耐える雪の重さは、建築基準法によって、その地域によって定まっています。定められている積雪深は長岡市街地では2m、旧山古志地区では4m、旧与板町では1.3mと同じ市内でも値が大きく異なっています。また、雪の単位体積当たりの重さは新潟県内では約300kgとなっており、これに上記の積雪深を掛けた値が、積雪荷重になります。設定された積雪荷重に100%耐える構造にするとコストがかかりますので、一定値以上は雪をおろすことになります。自然落雪や融雪装置が設置してある建物も同様で、積雪荷重を低減しています。

比較的大きな建物は、この荷重を考慮した構造計算が必要で、図1のような表示板が設置されていて、それ以上の雪が降った場合には、雪をおろすなどの処置が



図1 長岡駅前地下自転車置き場入り口



図2 長岡駅前消雪パイプ

必要になります。たとえば長岡駅前の自転車駐車場入り口の建物は、積雪深1m(図1)、自転車置き場は2.5mなど、建物ごとに定められています。

また、雪の単位体積当たりの重さも、3年前の関東の大雪を踏まえ、降雨の影響を割り増すなども検討されています。

身近な雪対策としては、消雪パイプも代表選手です。新潟県内でも多くの道路に設置されていますし、家庭用にも使用しているところも結構あります。

道路に設置してある消雪パイプは、一冬の降雪日数の8割程度の雪に対応するようになっており、これは長岡市や上越市では時間3~4cmとなります。昨年1月の中越の集中豪雪のように時間5cm以上の雪が降り続いた場合、雪が融けきらずに残ることになります。また、自動車の通行が、道路上の雪を攪乱する効果もありますので、大雪によって交通マヒが起きると、消雪パイプ設置路線では融雪効率が落ち、さらに雪が残りやすくなるという悪循環となります。また、地盤沈下の影響で新たな消雪井戸の掘削を制限したり、上越市のように、地下水のくみ上げ量が大きくなって観測井戸の地下水位が下がった場合、消雪パイプの稼働を制限するなどの処置が実施されることもあります。

皆様も身の周りの雪対策を探してみてください。特に雪の降る時期に注意深く見ると見つかるものもあります。

けんせつセミナー 2017のご案内



県、市町村職員、建設事業関係者を対象に、多様化する建設課題に適切に対応できる視野と民間技術の発達に対応できる技術的能力の向上などを目的として「けんせつセミナー」を実施しています。



平成29年度 けんせつセミナー2017 開催予定

No	研修名	期間	受講対象者			CPD 認定
			県	市町村	民間	
1	初任者技術研修	3日		○		○
2	自然災害時の危機管理	1日		○		○
3	土質・地質調査I(基礎編)	1日	○	○		○
4	土質・地質調査II(応用編)(新潟会場)	1日	○	○		○
5	雪氷技術	1日	○	○	○	○
6	土木施工管理	1日	○	○		○
7	斜面対策技術	1日	○	○	○	○
8	道路設計(新潟会場)	2日	○	○	○	○
9	橋梁I(下部工の設計・施工編)	1日	○	○	○	○
10	橋梁II(上部工の設計・施工編)	1日	○	○	○	○
11	道路舗装の調査・設計・施工(新潟会場)	1日		○	○	○
12	道路舗装の調査・設計・施工(上越会場)	1日		○	○	○
13	土留め工法の計画・施工	1日	○	○	○	○
14	コンクリート構造物の維持管理(新潟会場)	1日		○	○	○
15	コンクリート構造物の維持管理(上越会場)	1日		○	○	○

クリエイティブ セミナーのご案内

県、市町村等の職員を対象として、これからの社会資本整備に向けて必要とされる幅広い知識や本質を的確に捉える能力の向上を図るための研修「クリエイティブセミナー」を、県土木部との共催により実施しています。昨年度は5回の開催で多数ご参加いただきました。今年度も魅力あるクリエイティブセミナーを計画しています。



詳細が決まり次第HPに掲載いたします。多数のご参加をお待ちしております。

<http://www.niigata-ctc.or.jp/>

特集

新潟の地酒巡り

vol.1

全国的にも評価が高い新潟の清酒。
そのおいしさの秘密を紹介します。

新潟・長岡の酒蔵

久須美酒造

日本酒の魅力を
世界へ広げたい

世界的に高名なワイン評論家が日本酒を初めて格付け。全国800銘柄中、日本酒では唯一「格別」と高評価をいただいた「純米大吟醸 亀の翁・三年熟成」を筆頭に、近年、海外からも注目され始めました。



社長
久須美 賢和さん



1.「純米大吟醸 亀の翁」漫画「夏子の酒」のモデルとなった酒としても知られている。立ち上がりがよく、ふくらみがあり、切れのよい格調高い名酒。2.「純米吟醸・生貯蔵酒 七代目」酒蔵七代目の社長と若い蔵人たちが「野に咲く花のような酒」を目指し醸す酒。ラベルはアートディレクター・浅葉克己氏が、千住博画伯の名作と書家・金農の書体で飾り手掛けた作品。3.「純米吟醸 清泉」ほのかな吟醸香と、うら若き越後美人の肌に似たきめ細やかなやわらかい酒質。まさに「妙味必淡(みょうみひつたん)」の美酒。

創業天保4(1833)年。「日本酒は、土地の米と水と人情と自然が醸す風」を信条に、米作り・酒造りに努力している酒蔵です。加えて邸内に湧き出る自然水は新潟県の名水指定。これを仕込み水に使い、雪国・新潟の恵まれた大自然の中、越後杜氏の匠の技で、丁寧に丁寧に、手塩にかけ仕込んだ酒が代表銘柄の「清泉(きよいずみ)」です。

なかでも純米大吟醸酒「亀の翁(かめのお)」は、戦後に途絶えた幻の名米「亀の尾」を、昭和55年、わずか1500粒の種もみから3年がかりで復活・自家栽培した米で醸した酒です(戦後の酒蔵で初)。その後このエピソードが、漫画「夏子の酒」(尾瀬あきら作・講談社)のモチーフとなり、平成6年にはTVドラマ化(フジテレビ)もされ、全国及びニューヨーク、台湾でも放映され話題となりました。

また昨年秋、世界的に高名なワイン評論家・ロバートパーカー氏が顧問を務めるワインアドヴォケート社が、初めて日本酒の格付け・評価を行いました。その結果、全国800銘柄中「亀の翁・三年熟成」が、パーカーポイント98点というワインでもめったにない高得点を獲得、第1位となり、日本酒では唯一「格別」と評価されました。このことによって、これまで以上に世界での日本酒の評価が高まり、輸出に弾みがつくことになるでしょう。

さらに今年1月には、日本酒の概念を変える酒蔵裏山の穴蔵で長期貯蔵した「亀の翁 くらしくく・30年熟成」を世に送り出し、世界を視野に新たなチャレンジを続けています。



久須美酒造
新潟県長岡市小島谷1537-2
TEL.0258-74-3101

○創業/天保4年(1833年)
○酒質/高精白の原料米を用い、料理との調和を第一とした穏やかでスッキリとした味わい。
○銘柄/清泉/亀の王/亀の尾/亀の翁/夏子物語
※一般の方の蔵の見学および酒の小売り販売は受け付けておりません。

編集後記

新潟県建設技術センターだよりは平成21年に創刊し、第30号をもちまして、表紙を飾っていただきました県内30市町村をすべて紹介することができました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

市町村紹介はもとより、今号より新たに、県内の酒蔵を紹介するコーナーがスタートいたします。当センターを知っていただくとともに、地域の情報を発信し、読み応えのある広報誌にしていきたいと思っております。

さて、平成29年度がスタートいたしました。地方公共団体の補完・支援機関として、安全・安心な地域づくりのため、センター職員一丸となって取り組んでまいります。

総務部 主事 池亀佑美

